

井上良平
〔和太鼓・三味線〕

山野安珠美
〔箏〕

尾上秀樹
〔中棹三味線〕

市川慎
〔箏〕

石垣征山
〔尺八〕

山田路子
〔篠笛〕

井上公平
〔和太鼓・三味線・篠笛〕



AUN J (あうんじえい)クラシック・オーケストラは「1000年続く和の音を、1000年先まで伝えたい。」をコンセプトに、2008年に和楽器のみで構成されたユニット。リーダーの井上良平を中心に、和太鼓・三味線・箏・尺八・篠笛、それぞれの第一人者である邦楽家7人で活動中。

国内では、毎年の単独公演の他、伊勢神宮、宗像大社での奉納演奏など、精力的に活動を続け、奈良県吉野町観光大使にも任命されている。海外では、「音楽には、国境はないが、国籍はある。」をテーマに、モンサンミッシェル内での世界初のコンサートや、世界各地の世界遺産、ワシントンDC桜祭りなどの海外有名イベントでの演奏、アジア開発銀行総会(フランクフルト・横浜)など、公的な場での演奏も多数。

その他、「ONE ASIA」をテーマに、アンコールワットから公演をスタート。ASEAN各国の伝統楽器奏者とのジョイントコンサートを6年にわたって、ASEAN全10カ国と新宿にて開催。

次世代の育成にも力を注いでおり、若手和楽器奏者の指導、コンサート共演やレコーディングを実施。

そして、小学校を訪問し、和楽器演奏と桜の植樹をする「桜プロジェクト」をこれまで全国約350校以上で開催している。

2008年リリースのファーストアルバム「和楽器でジブリ」から通算20枚目となるアルバム「道なき道を」を2022年5月にリリース。

和の音を、世代を超えて日本中、世界中に広める活動を日々続けている。



<https://www.aunj.jp/>



木村 弓【歌手、作曲家】

神戸女学院から16歳で単身渡米。米カリフォルニア州立大学にてピアノを専攻。帰国後ドイツの竖琴ライアーに会い、独自のスタイルの弾き語りを確立。2001年、宮崎駿監督作品「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」を作曲して歌い、第43回日本レコード大賞金賞、第25回日本アカデミー賞主題歌賞、他を受賞。2004年の「ハウルの動く城」でも、アルバム「流星」(2003年)に詩人・谷川俊太郎氏と共作し収録した「世界の約束」が主題歌に起用される。これまでに7枚のアルバムを徳間ジャパンコミュニケーションズよりリリース。2019年にキューキャンより発売されたライブ CD「オーケストラで聴くジブリ音楽」にも参加。



ゆーゆ【歌手】

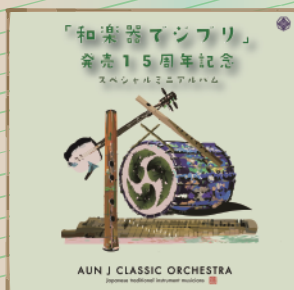
2012年NHKみんなのうた「6さいのぼら〜ど」を歌いデビュー。母・井上あずみと全国各地でコンサートを開催し、毎年100ステージ以上に出演。コンサート活動は国内にとどまらず海外イベントにも多数出演。小中学生時代には東京コレクションtenboファッションショーのモデルやミュージカル「赤毛のアン」に子役として主演。2019年2月に阪神淡路大震災をテーマにした「尊〜1000万ドルの夜景」で初主演、神戸公演・東京公演を開催した。その後数々の賞を受賞し、2021年12月世界4大ミスコンの一つ「ミス・アース・ジャパン2021」のジュニア部門初代アンバサダーに就任。



☆コンサート会場限定販売☆
ジブリ映画楽曲より4曲を新録!

「和楽器でジブリ」
発売15周年記念
スペシャルミニアルバム

全4曲収録/1,000円(税込)



1. カントリーロード (耳をすませば)
2. ルージュの伝言 (魔女の宅急便)
3. ひこうき雲 (風立ちぬ)
4. 時には昔の話を (紅の豚)

初級編/お箏の楽譜
2024年3月公演より発売予定!

ジブリ映画楽曲より3曲をセレクト。お箏を始めて間もない方も、お子さんも弾いていただける楽譜です。当日は物販コーナーに是非お立ち寄りください。